

# Come HIA

[カムヒア]

Hyogo International Association



## 兵庫県民交流団がワシントン州を訪問!



井戸知事と日系記念碑を視察(ペインブリッジ・アイランド)



調印式



記念式典



シアトル・シーフェア・トーチパレード視察



ゴールデンゲートブリッジ視察  
(サンフランシスコ)



ワシントン州議会議事堂



ケリーパークから眺めたシアトルの街並み

発行問合せ／(公財)兵庫県国際交流協会

〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5-1 国際健康開発センタービル 2F

TEL 078-230-3260 FAX 078-230-3280 URL <http://www.hyogo-ip.or.jp/>

Hyogo International Association

International Health Development Center, 2nd Floor, 1-5-1 Wakinohamakaigan-dori, Chuo-ku, Kobe, Hyogo 651-0073 JAPAN





# ブラジル移住110周年記念・ 兵庫県民交流団



クリチバ植物園での団員同士の交流



パラナ州知事ほかパラナ州政府関係者との交流



イグアスの滝

7月14日から24日までの11日間にわたり、兵庫県民交流団19名がブラジルを訪問しました。本年は、1908年に日本から初めてのブラジル移民781人を乗せた笠戸丸が神戸港を出港、ブラジル・サンツス港へ入港してから110周年の節目の年にあたり、県民交流団は、このたびの訪伯において、兵庫県と友好提携関係にあるパラナ州やサンパウロで開催されたブラジル移住110周年記念式典に参加し、この節目の年を現地の方々と共に祝い、交流を深めました。また、サンパウロで開催された大規模な日本まつりにも参加したほか、世界自然遺産イグアスの滝や、リオデジャネイロ等の景勝地の外、パラナグア、クリチバ等の姉妹都市を訪問し、ブラジルの魅力を再発見すると共に、現地の兵庫県人会との交流も深めることができた素晴らしい旅となりました。



サンパウロ・日本まつりでの兵庫県ブース



## ひょうご国際交流団体連絡協議会 活動紹介

総会

# ひょうご国際交流団体連絡協議会の 総会が開催されました。

6月1日(金)、H A T 神戸にある国際健康開発ビル会議室にて、平成30年度ひょうご国際交流団体連絡協議会総会が開催されました。

高井芳朗新会長(兵庫県国際交流協会理事長)の挨拶で始まり、審議のあと「草の根国際功労賞」受賞者の表彰式が行われました。



草の根国際功労賞受賞者一覧(敬称略・順不同)

### ●個人

受賞者名	推薦団体名
稻岡 安則(いなおか やすのり)	公益財団法人加古川市国際交流協会
吉閑 圭一(こかん けいいち)	稻美町国際交流協会
山口 文代(やまぐち ふみよ)	公益財団法人姫路市文化国際交流財団
小嶋 逸也(こじま いつや)	佐用町国際交流協会

### ●団体

受賞者名	推薦団体名
神戸 S G G クラブ	公益財団法人神戸国際協力交流センター
朝来市立和田山中学校	朝来市連合国際交流協会
丹波生郷国際交流協会	丹波市国際交流協会
特定非営利法人篠山国際理解センター	篠山市国際姉妹都市委員会



高井芳朗新会長

講演会では、(公財)あいちコミュニティ財団事務局次長(元愛知県国際交流協会交流共生課長)の栗木梨衣氏に「コミュニティガーデン」についてお話をいただき、多文化共生を軸とした地域における事業の展開について、有益なヒントをいただきました。

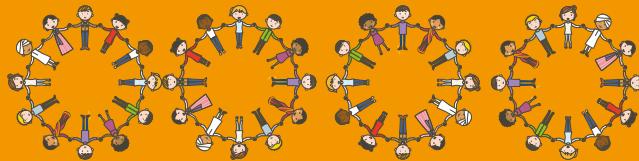
また、施設見学では人と防災未来センターを訪問。外国人住民の増加にともない、災害時における国際交流協会の重要性が増大していることもあり、防災について考える貴重な時間となりました。



栗木氏による講演



防災について学習しました



# 草の根国際交流



## オックスブリッジ英語サマーキャンプ2018

\*オックスブリッジ英語サマーキャンプは、イギリスのオックスフォード大学とケンブリッジ大学の学生を兵庫県内の学校などに派遣し、英会話やさまざまな国際交流を行なっているプログラムです。

### ウェルカムパーティを開催しました!

7月18日(水)、神戸俱楽部にてオックスブリッジ学生11名の来日を歓迎する「ウェルカムパーティ」を開催しました。パーティには、受入団体・ホストファミリー・HIA友の会の方々など約130名が参加しました。ダンスやオックスフォード大学とケンブリッジ大学のグッズが当たる抽選会、JAZZ演奏などのパフォーマンスが行われ、大変賑やかで楽しい時間を過ごしました。



エンディングにビートルズの曲を歌いました



神戸大学附属中学校・高等学校の生徒によるダンスパフォーマンスへオックスブリッジ学生も途中からダンスに参加



積極的に交流する学生たち



司会の元神戸市広報官のレイースさんに  
英国グッズ抽選会を盛り上げていただきました

### ケンブリッジ大学生のエリザベスさんとオックスフォード大学生のローレンさんと交流しました!

HIAでは、7月23日(月)から27日(金)までケンブリッジ大学生のエリザベスさんとオックスフォード大学のローレンさんを受け入れました。「英会話教室」では、初級、中級クラスに分かれて約60名が、熱心に英会話を学びました。また、小学生対象の「英語で遊ぼう!」に参加した子どもたちは、英語の歌やゲームで遊びながら楽しく交流を深めました。



ローレンさんと動詞の活用を学びました



ローレンさん中級クラスの様子



エリザベスさん



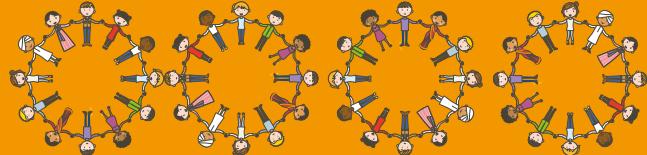
エリザベスさんとディスカッションの練習



「英語で遊ぼう!」に参加してくれた子どもたち



# News



## HIA英語サロン「国際交流 in English」

6月27日(水)に新企画HIA英語サロン「国際交流 in English」を開催しました。9月からの本格実施を前に、プレ実施として開催した本サロンには、兵庫県CIRカイ・シムズさん(オーストラリア)とジェームズ・ボリンジャーさん(アメリカ)、そして元神戸市広報専門官の高田ルイーズさん(イギリス)3名を講師に迎え、スザン・ケインさんのTED\*プレゼン「内向的な人が秘めている力」を題材に、約30名の参加者が英語で自由に意見交換をしました。

TEDプレゼンのビデオを視聴後、講師3名がそれぞれの体験から、個人的な「内向型・外向型・両向型」エピソードを発表し、参加者も続いてディスカッションに加わりました。

参加者全員での議論では、海外や日本ではどの型の人間が一般的に受け入れられる傾向にあるか、内向的か外向的かは環境や年齢によって変化する、その時の気分や相手によって変化するなどの興味深い意見が出されました。その後、小さなグループに分かれ、ビデオの中で取り上げられた「スーツケースの中に入れるもの」についてそれぞれの意見を出し合いました。

ひとつの国際的なテーマについて深く掘り下げて英語で話し合うという新たな試みでしたが、白熱した議論が繰り広げられ、貴重な機会となりました。



講師のエピソード紹介



グループワークの様子



全員参加型のディスカッション

# pickup → 1 兵庫県私費外国人留学生奨学金制度

HIAは、兵庫県内の大学等に在学する私費外国人留学生の生活の安定を図り学習活動を支援するため、1988年度から奨学金を支給しており、その受給者数は延べ5千人を超えます。

今年度は、7月14日(土)にJICA関西において、受給決定者145名が出席し、受給者証交付式が開催されました。留学生を代表して受給者証の交付を受けた流通科学大学3回生ファクアフィさんは、「奨学金のおかげでアルバイトをする時間を減らせ、夢であるクリエーターになるための勉学に励むことができます。また、友人の交流や参考書の購入に奨学金を利用したい。」と感謝の気持ちを述べました。

今後、奨学金を受給した外国人留学生が一層勉学に励まれるとともに、兵庫県と母国との交流を担う人材となることを期待しています。



# pickup → 2 新しい国際交流員(CIR)が着任しました!

大家好!

みなさん、こんにちは。中国の海南省から来ました、王秋声と申します。



王秋声さん



今年の兵庫県国際交流員のみなさん

私は大学で日本語を学んだことがきっかけで、日本が大好きになりました。大学二年生の時、愛知県の名城大学で交換留学生として、日本で半年間生活をしました。留学中は、日本語のほか、経営学の勉強をしたり、大学のイベントやゼミの合宿などにも参加し、先生たちを含め、たくさんの人に優しくしていただきました。また、ホー

ムステイをしたり、アルバイトや旅行もしました。色々な面で日本と触れ合い、充実した留学生活が過ごせて、とてもいい思い出になりました。大学卒業後、年に一回ぐらい日本へ旅行に来るようになり、日本に魅了されています。

今回、兵庫県庁に着任したことをとても嬉しく思います。兵庫県内をたくさん回り、

兵庫での生活を中国にたくさん発信したいと思います。また中国の文化などもどんどん発信し、より多くの人に、中国のことを理解してもらえるよう、そして好きになってもらえるよう、日中友好のために頑張っていきたいと思います。

どうぞよろしくお願ひいたします。

# 多文化 共生の窓



## 外国人県民・児童生徒の 居場所づくり事業研修会を開催しました。

HIAは、地域の日本語・母語・教科学習支援教室や市町国際交流協会等と連携して、外国人県民や児童生徒が安心して学び、生活することができる環境(居場所)づくり事業を進めています。平成30年度は50団体と共に居場所づくり事業に取り組んでおり、その一環として5月15日(火)に事業研修会を開催しました。

はじめに、「外国人県民・児童生徒が地域で安心して暮らすために」と題して大阪大学未来戦略機構の榎井縁先生から基調講演がありました。その後、地域で日本語教室を運営している3団体から地域の現状や取

り組み状況についての報告とパネルディスカッションが行なわれ、参加した居場所づくり事業の共催団体のスタッフ30余名が熱心に聴講しました。

日本で暮らす外国人の数は、全国的にも増加の一途をたどっているものの、日本語を学んだり、生活中に必要な情報を共有できる機会は十分とは言えない状況です。多文化共生を図るには、地域との連携が大切です。住民や自治会、学校、行政機関等が協力して外国人県民・児童生徒をサポートする体制づくりが効果的であると改めて認識する会となりました。



ミニ講演風景



地域の取り組み活動報告



## 神戸中国帰国者日本語教育ボランティア協会 「一人の知恵より3人の知恵」で「一本の矢より3本の矢」で

【中国帰国者とは】 中国残留邦人の方々で、戦後日本に帰る機会を失い中国で暮らしてきた日本人とその家族の方たちです。



30周年祝賀会に総勢130名

HIAが「外国人県民・児童生徒の居場所づくり事業」により支援している団体の一つ、「神戸中国帰国者日本語教育ボランティア協会」の「外大ユニティ教室」を取りました。

「外大ユニティ教室」は毎週月、水、金曜日に開催されており、現在約70名の学習者と約90名(うち神戸市外国語大学「日本語学習を助ける会」の学生20名)のボランティアが在籍しています。教室に入ると、まずその活気に圧倒されました。

取材中、中国帰国者一世の方々にお話を伺いました。「退職後、やっと自分の時間が持て、教室に通えるようになった」と口々に語られました。「日本語は難しい」と語りながらも、学ぶことの喜びが伝わってきました。帰国者の高齢化が進んでいますが、教室がコミュニティとなり、居場所となっていました。

昨年2017年に設立30周年を迎えた「神戸

中国帰国者日本語教育ボランティア協会」。

設立当初は、ボランティアという概念が地域にまだ定着しておらず、活動自体を理解してもらうのに苦労したこと。また、当初より神戸市外国語大学の学生がボランティアとして関わり、今でもその活動は続いている。

現在では、学習者に留学生も加わり、教室内に若い人が増えてきたとのこと。「楽しく通える教室であるために、なるべく個人のレベルや希望に対応できるようにしたい」と副理事長の長さんは語ってくれました。一年に一度の「作文発表大会」は、ボランティアにとって学習者の成長を感じることができる嬉しいイベントです。日本語を学びたい方はどなたでも受け入れ、必要がある限り支援を続けるという「神戸中国帰国者日本語教育ボランティア協会」の活動はこれからも発展していくことでしょう。



教室の様子



中国帰国者一世のグループ学習風景



協会で作成したオリジナル日本語学習教材



## 平成30年度兵庫EU協会各国セミナー 駐日ハンガリー大使講演会

5月16日(水)、駐日ハンガリー特命全権大使パラノビチ・ノルバート氏を講師に迎え、「日 EU 経済連携協定(EPA)における日本とハンガリーのチャンス」をテーマとする講演会を開催しました。冒頭パラノビチ大使より、ハンガリーの食文化・観光についてビデオ紹介があつた後、日・EU EPA 発効に向けたロードマップ及び同 EPA の対日貿易に与える影響について説明がありました。パラノビチ大使は、同 EPA は EU の農業にとりチャンスでもあると述べられ、ハンガリーの豚肉・鴨肉・トリュフ・マッシュルーム等主力輸出農産品の PR をされました。質疑応答では、来場客からハンガリーの抱える課題やハンガリーの豚肉(特にマンガリツツア豚)について質問があるなど幅広い分野から質問がなされました。



駐日ハンガリー特命全権大使パラノビチ・ノルバート氏



質疑応答の様子

## 「フランス領事の神戸アルバムⅡ」写真展

7月6日(金)から27日(金)まで、ひょうご国際プラザ交流ギャラリーにて「フランス領事のアルバムⅡ」写真展を開催しました。

1889(明治22)年に来神した神戸大阪フランス領事ド・リュシイ・フォサリウ(1859-1908)は、約16年間の神戸滞在中に、たくさんの写真を撮影し、家族アルバムにまとめました。本展では、昨年11月に神戸北野美術館にて開催された写真展「フランス領事の神戸アルバム」時から写真を追加し、同氏の子孫が所蔵する家族アルバムの写真約60点を展示しました。

企画者の谷口義子氏は、会期中にギャラリーを訪れた際、来場者に展示写真の解説などをされていました。

会期中は、神戸大学名誉教授の神木哲男氏、神戸日仏協会会长の安福幸雄氏と谷口氏による記念講演が行われ、いずれも盛況のうちに終了しました。



神木哲男氏による講演会



写真展の様子

## ワシントン州日本語スピーチコンテスト 優勝者が来県

全米で最も定評のある日本語コンテストのひとつである「ワシントン州日本語スピーチ＆スキットコンテスト」が今年も開催されました。第35回目の優勝者となったイサカア高校のヘンリー・ダイさんが、7月9日から17日まで来県しました。

カラッとしたシアトルとは打って変わった蒸し暑い時期ではありましたが、滞在期間中、県立洲本高等学校、県立淡路三原高等学校、県立小野高等学校の3校を訪問し、英語のクラスで優勝スピーチの発表をしたり、部活動体験などを精力的に行いました。バスケットが好きなヘンリーさんはバスケットボール部と汗を流し、郷土部では人形淨瑠璃を鑑賞するなど、各校の生徒たちとの交流を楽しみました。また、日本の家庭にホームステイして日本の習慣や文化に触れ、たくさん思い出を持って帰国の途に着きました。



シアトルについてのプレゼンテーション



HIA理事長表敬訪問

## 2018 HIA イベントカレンダー(予定)

(変更になる場合もありますので、ホームページで確認してください。)

9月	募集事業	第2期 日本語講座申込
	イベント	9/6-7 国際フロンティア産業メッセ2018
	プラザ図書	ブラジル特集
10月	研修	10/21 ボランティア研修
	プラザ図書	読書週間
	ギャラリー展示	10/1-10/31 ミャンマー写真展
11月	イベント	11/11 多文化共生のつどい(中華同文学校)
	プラザ図書	スペイン特集
	ギャラリー展示	11/30-1/12 にっぽん-大使たちの視線2018
12月	イベント	12/2 子どもの日本語教育研究会
	プラザ図書	世界のクリスマス
	ギャラリー展示	11/30-1/12 にっぽん-大使たちの視線2018

### イベントに参加したい! もっと知りたい!



県内の国際交流(多文化共生・教育・文化)に関する最新イベント等の情報を、月2回配信中!※多言語での配信あり

登録無料

ひょうご国際交流メールマガジン

検索・登録はココから  
<http://www.hyogo-ip.or.jp> HIA

検索

